

アルミ缶 リサイクル ニュース

April
4
2020

Vol. 151



アルミ缶リサイクル協会

Japan Aluminum Can Recycling Association

東京都豊島区南大塚1-2-12 日個連会館2階

Tel.03-6228-7764 Fax.03-6228-7769 〒170-0005

<http://www.alumi-can.or.jp>

2019年(令和元年)度アルミ缶一般回収協力者 小・中学校回収協力者表彰

全国各地で表彰式



当協会は、アルミ缶の回収活動を行っている団体の中から、優秀な活動実績をあげられた方々を毎年表彰しています。本年度は全国で一般回収協力者表彰は59団体、小・中学校回収協力者表彰は51校が優秀賞を受賞されました。(受賞者の詳細はVol.149に掲載)

10月中旬から12月にかけて全国で表彰式が開催されました。1月号で紹介しきれなかった受賞された皆様の喜びの様子を一部ご紹介いたします。

改めて受賞された皆様、おめでとうございます。これを機にさらにアルミ缶の回収にご協力賜ります様、宜しく願い致します。また、ご推薦を頂きました回収拠点様にもご協力を賜り厚く御礼申し上げます。



2019年(令和元年度)「アルミ缶小・中学校回収協力者表彰」表彰風景



伊勢市立東大淀小学校



高崎市立倉渕中学校



糸島市立桜野小学校



五所川原市立東峰小学校



2019年(令和元年度)「アルミ缶一般回収協力者表彰」表彰風景



小さな花(山梨県)



ちゅうりつぷのうた(佐賀県)



りんごの里・松ヶ枝町町会リサイクル係(青森県)



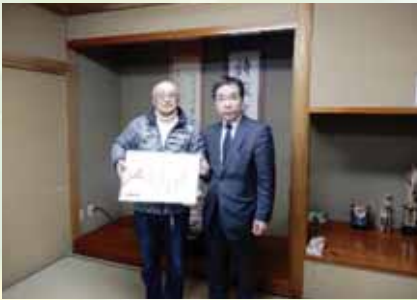
森の工房 みみずく(広島県)



原口町子ども会(長崎県)



外ヶ浜町赤十字奉仕団蟹田分団(青森県)



青森市古館町会(青森県)



三原のぞみの会 びーす(広島県)



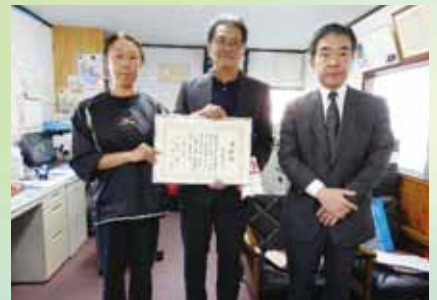
宗像会 くすの木園(福岡県)



上野町会(青森県)



西宮裾老人会(佐賀県)



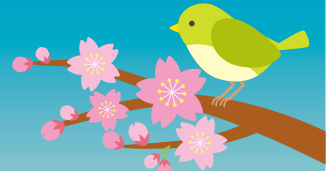
明洋町内会(和歌山県)



怡土小学校父母教師会(福岡県)



2019年度 3R推進功労者等表彰の審査結果



3R推進協議会が主催する3R推進功労者等表彰にてアルミ缶リサイクル協会が推薦した2団体が次の賞を受賞致しました。受賞された団体様 誠におめでとうございます。活動の概要及び表彰式の様子を紹介します。

(表彰式:2019年10月29日(火) 於:KKRホテル東京)

文部科学大臣賞 飯田市立飯田東中学校



活動概要

～りんご並木を中心とした「まちづくり」と「時代を超えた恩返し」のリサイクル活動～

1947年の飯田大火により市街地の7割が焼失しましたが、その復興に際し飯田東中学校の生徒達の提案で街路にりんごの木が植えられ、生徒が維持管理を始めました。1994年に「りんご育成とリサイクル」を当校の伝統にしようと決め、アルミ缶などの資源物の回収活動を開始し、回収で得られた収益の一部はりんごの木の維持資金として使用しています。また1973年に当校は火災で校舎の大半を焼失しましたが、その時に多くの方から援助やはげましを受けており、この時の「時代を超えた恩返し」として被災地域へ回収で得た収益の一部や収穫したりんごを送っています。こうした取り組みや収穫したりんごの加工などを通じて、学校、地域、行政、資源回収会社、福祉施設、JAなどが一体となった活動に成長しています。また月1回の生徒による町内清掃活動が共感を呼び地域を美しくする活動の輪が広がるなど、生徒の主体性と対話力の向上にも繋がっています。

当協会表彰受賞歴

2017年度アルミ缶小・中学校回収協力者表彰(優秀賞)



表彰状授与



3R推進協議会会長を交え記念撮影

3R推進協議会会長賞 山一金属株式会社



活動概要

～使用済みアルミ缶・アルミ箔・アルミキャップを溶解しない、業界初の効率的リサイクルシステムの構築～

1981年よりUBCの再資源化事業を開始しましたが、それまで廃棄されていた資源であったアルミ樹脂複合箔の資源化及び作業者の労働環境改善を目的に1985年に溶解しないで再資源化を行う技術の研究開発に着手し、1998年より量産プラントの稼働を開始しました。2015年にはこの技術で約43千トンのアルミ缶と約9千トンの複合箔をリサイクルしましたが、当初の目的他に歩留り向上や使用エネルギーと発生CO₂の削減も図ることが出来ました。

当協会表彰受賞歴

1996年度アルミ缶優秀回収拠点表彰



表彰状授与



3R推進協議会会長を交え記念撮影



2020年度アルミ缶一般回収協力者 小・中学校回収協力者表彰募集について



当協会では毎年アルミ缶回収活動を実施している全国の団体の中からの優秀な活動実績を上げられた方々を表彰しています。

今年(2020年度)の募集につきましては、募集期間(4月1日~6月19日)にて一般回収協力者及び小・中学校回収協力者を同時に募集しております。

当協会登録回収拠点様には既に推薦書を郵送で送付しております。応募頂く団体様には登録回収拠点様とよくご相談の上、応募要項を確認頂き募集期間内にて応募頂けます様宜しくお願い致します。

尚、今年は昨年来ご要望が多かった推薦書書式(2P~3P)についてホームページ上でダウンロードできるようにエクセル形式にてアップしましたので、応募の際ご活用下さい。

(自薦についてもホームページ上のファイルにご記入頂き、送付下さい)

応募についてのお問い合わせ先

アルミ缶リサイクル協会 事務局 小林・佐々木

電話番号:03-6228-7764

FAX:03-6228-7769

募集期間:4月1日~6月19日(書類着・消印有効)

応募は推薦書を記入頂いた後郵送にてお願い致します。

(今年はメールでの受付も可能と致しました)

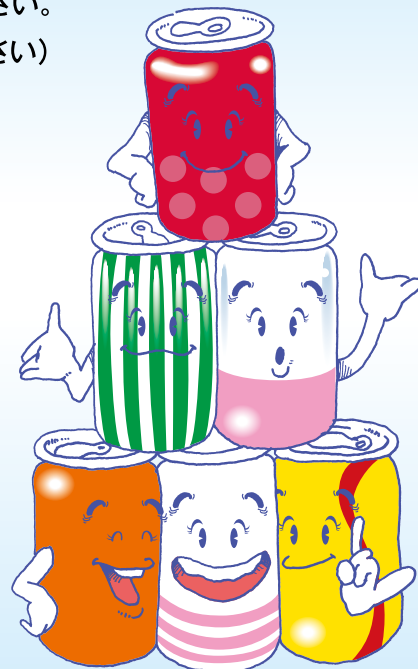
推薦書は PDF又はエクセル形式にて

jimukyoku@alumi-can.or.jp まで

応募期間終了後、理事会にて厳正な審査を実施

優秀賞発表:9月末予定(郵送にて通知致します)

その後各地にて表彰式を実施の予定です。



協会からのお願い

● タブは缶から外さずいっしょにリサイクル

アルミ缶のタブは環境保護のため、缶フタから離れないようにしてあります。タブはタブだけで回収するのではなく、缶に付けた状態で丸ごと回収してください。無理にタブを取るとケガをする場合もあり危険です。

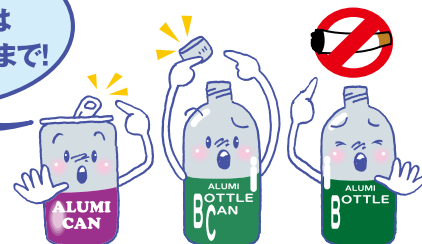
● ボトル缶のキャップの取扱い

飲料用アルミボトル缶のキャップは、アルミ製です。キャップも貴重なアルミ資源です。キャップ・本体とも軽く水洗いした後、中の水分をよく切ったうえで、キャップを軽く締め、回収してください。

● アルミ缶にタバコを入れないでください

アルミ缶にタバコの吸殻を入れると、リサイクルの妨げになるだけでなく、火災の原因になる可能性があります。

アルミ缶の
リサイクルは
タブをつけたままで!



編集後記

- 新型コロナウイルスによる影響が1日も早く収まることを強く願っています。皆様と一緒に乗り越えていきたいと考えております。
- 東京では桜は例年になく早く咲き、既に大型連休が目の前です。新年度になり、新たな気持ちでスタートを切る時期です。良いスタートが切れます様にお祈りしております。

アルミ缶リサイクルニュース第151号

発行日 2020年4月21日

発行人 保谷 敬三

編集人 小林 裕

発行所 アルミ缶リサイクル協会